



**Zimmer
M/L Taper Hip
Prosthesis with
Kinectiv® Technology**

M/Lテーパークネクティブシステム



Hips designed to fit the unique anatomies of men and women



zimmer
Personal Fit. Renewed Life.

ひとりひとりに自然なフィット

キネマティクス再建のための シンプルかつ実用的なソリューション

人工股関節形成術(THA)において、脚長や安定性、可動域を再現するためには、外科的な課題が存在します。モジュラー型のステムとネックで構成されるM/Lテーパーキネクティブシステムは、脚長やオフセット、前捻／後捻などを個別に選択するように設計されているため、術中において骨頭中心を自然な形で再現することが期待できます。モジュラーネックの種類が多く揃えられているため、男女問わずさまざまな骨形態に対して、幅広い選択肢を提供します。



M/L テーパーデザイン

ジンマー M/L テーパーデザインは、テーパーウェッジ固定のコンセプトを採用しており、骨温存が期待できます。

シンプルな手技と MIS に適した器械

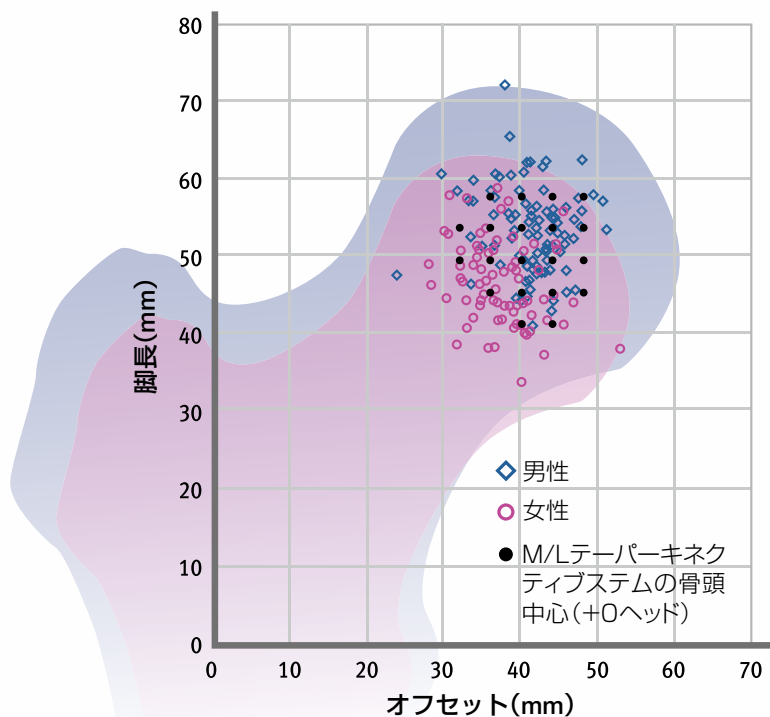
M/L テーパーキネクティブシステムとその器械は、最小侵襲手術（MIS）において挿入やアセンブリが行いやすく、かつ軟部組織への損傷を軽減することを目的として設計されました。モジュラーネックで調節しながら、骨頭中心や股関節キネマティクスを再現できるため、術中にフレキシブルな対応が可能です。



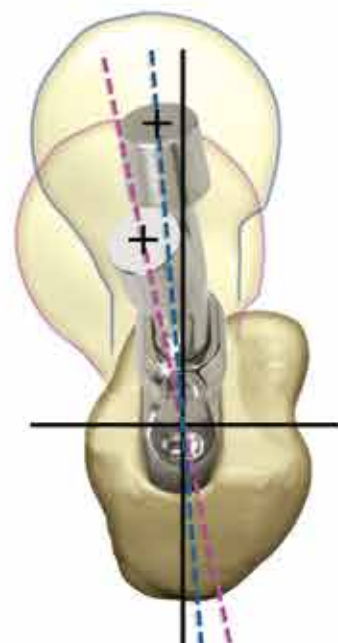
Kinectiv® テクノロジー

M/Lテーパークネクティブシステムは、幅広い骨形態に対応できるように設計されています。例えば女性の場合、骨頭中心が低く、オフセットは短く、前捻が強い傾向にあります。男性はオフセットが長く、前捻が弱い傾向にあります。このように男女によって異なる傾向に対して、前捻及び後捻タイプが選べるモジュラーネックにより骨頭中心を細かく調整することが可能で、オフセットなど男女異なる解剖学的特徴への対応が期待できます。

骨頭中心のデータ



骨頭中心の高さとオフセットの分布には男女差が見られる。
(本製品開発時参照データより)



M/Lテーパークネクティブシステムは男女の骨形態に対応可能。



キネマティクスの再現

M/Lテーパーキネクティブシステムでは、脚長やオフセット、前捻／後捻といった運動学的に重要な三次元的要素の個別調節や、キネマティクスを適切に再現することが可能であるため、患者満足度の向上につながることを期待できます。

- +0mmヘッドのみで、内反、外反、前捻、後捻など60通りの骨頭中心の設定が可能のため、正確な関節キネマティクスの再現が期待できます。
- 適切なサイズのステム設置後に、脚長、オフセット、前捻／後捻の組み合わせから、適切なモジュラーネックを選択できます。
- 脚長やオフセット、前捻／後捻といった三次元的要素を個別に調節することで、適切な可動域、安定性を得られることが期待できます。

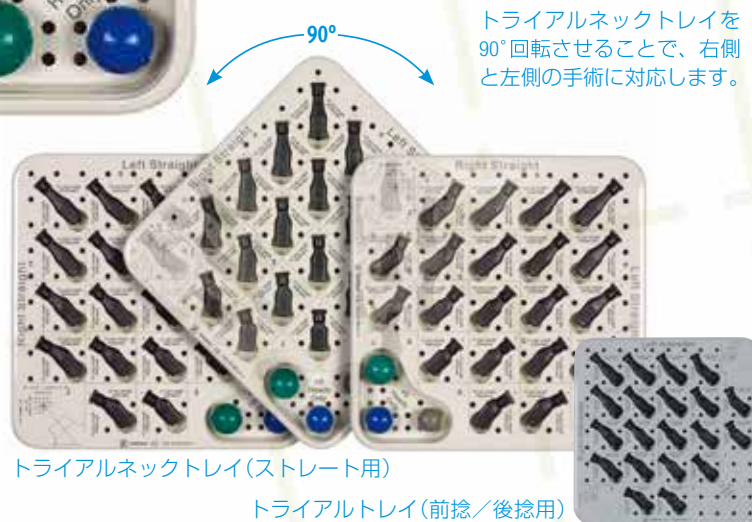


術前のテンプレティングでは、モジュラーネックにより適切な骨頭中心の位置を容易に決定することが可能です。



トレイの角に記載されている図の骨頭中心は、テンプレート上の骨頭中心と一致します。

同じトライアルネックトレイで右側及び左側のTHAにおける脚長とオフセットの調節が可能です。



トライアルネックトレイ(ストレート用)

トライアルトレイ(前捻/後捻用)

オフセットを変えずに脚長を調節

- 脚長差は患者の不満における最大の原因であると報告されています^{1,2}。

脚長を変えずにオフセットを調節

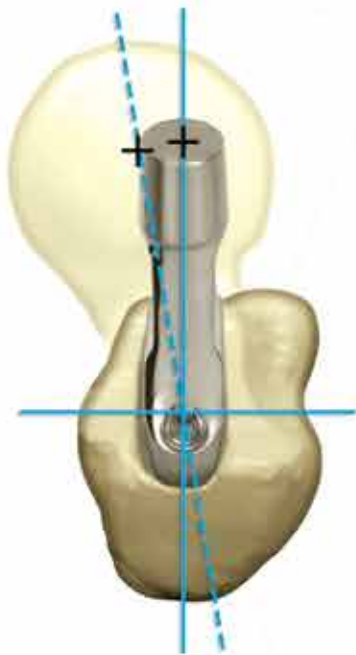
- 脚長とオフセットの適切な再現により、人工股関節形成術(THA)による機能改善を促進し、脱臼や跛行のリスクを低減することが期待できます。

1. Konveys A, Bannister GC. The importance of leg length discrepancy after total hip arthroplasty. *J Bone Joint Surg (Br)*. 2005;87-B:155-157.
2. Hoffmann AA, Skrzynski MC. Leg length inequality and nerve palsy in total hip arthroplasty: a lawyer awaits! *Orthopedics*. 2000;9:943-944.

術中における個別の前捻/後捻調節

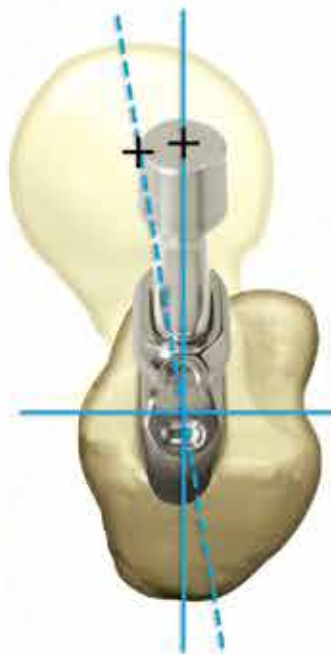
M/Lテーパークネクティブシステムは、ステム設置後、個別に前捻／後捻の調節が可能です。これにより、症例ごと的大腿骨近位部の解剖学的特徴に基づいたステム設置が期待できます。

ステムの挿入位置にかかわらず適切に前捻/後捻を調節

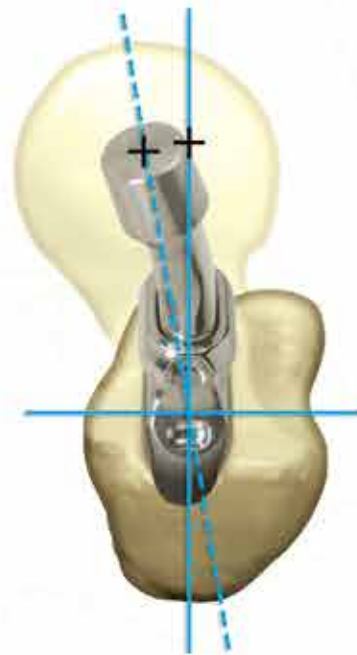


一般的なストレートネックのステム*

ステム設置後の前捻／後捻の調節が不可能。



モジュラー型のストレートネックの場合



モジュラー型のアンテバーテッドネックの場合

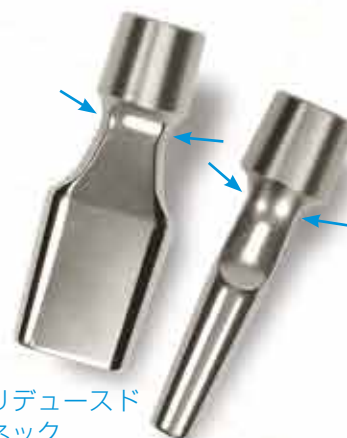
ステム設置後の前捻／後捻の調節が可能。

* M/L テーパー モノブロックシステム

適切な可動域のために

脱臼はTHAにおける主な合併症です。また、インプラントのインピンジメントはライナーの摩耗を促進させる一因となっています³。M/Lテーパークネクティブシステムは、インピンジメントや脱臼の発生を低減し、適切な可動域を得られるようにデザインされています。

ネック径を小さくしたリデュースドネックが採用されており、またスカート付のヘッドを使用する必要がなく、骨頭中心を再現することが可能なために可動域の拡大が期待できます。



リデュースドネック

3. Malik A, Maheshwari A, Dorr LD. Impingement with total hip replacement. *J Bone Joint Surg.* 2007;89:1832-1842.

術中のフレキシビリティ

万一、カップの設置位置が適切でない場合にも、M/Lテーパードシステムなら術中に前稔/後稔を調節することにより脚長やオフセットに影響を及ぼすことなく適切な可動域が得ることが可能です。

ストレートネックによるインピンジメント



中間位のストレートネック



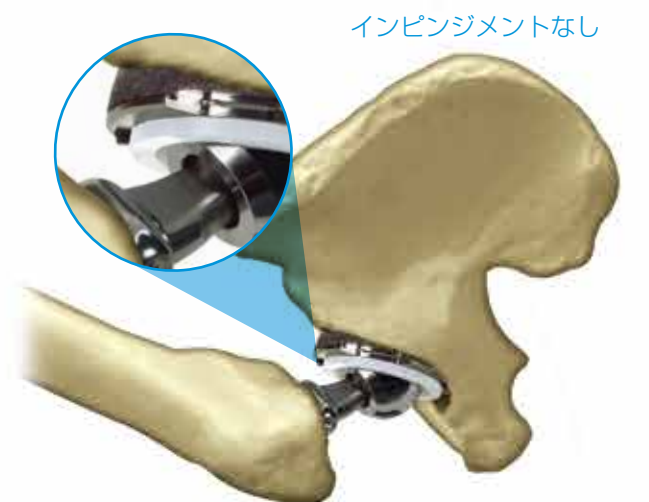
ネックでインピンジメントあり

屈曲、外転、外旋時のストレートネック

アンテバーテッドネック によるネックインピンジメント解消



中間位のアンテバーテッドネック



インピンジメントなし

屈曲、外転、外旋時のアンテバーテッドネック

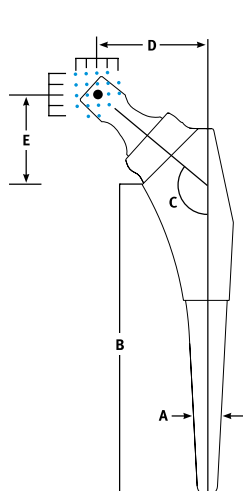
シンプルな手術器械

ロッキングステムインサーターによってステムの挿入を容易に行うことが可能です。



ORDERING INFORMATION

ステム



カタログ No.	A サイズ (mm)	B サイズ (mm)	C 頸体角 (°)	D ネック別 オフセット長 (mm)					E ネック別 脚長 (mm)				
				XRed	Red	Std	Ext	XExt	-8	-4	+0	+4	+8
00-7713-005-00	5	109	134	29.8	33.8	37.8	41.7	45.7	24.2	28.2	32.2	36.2	40.2
00-7713-006-00	6	111	133	30.6	34.6	38.6	42.5	46.5	24.5	28.5	32.5	36.4	40.4
00-7713-007-00	7.5	114	132	31.8	35.8	39.8	43.7	47.7	24.8	28.8	32.8	36.8	40.8
00-7713-009-00	9	117	132	33.0	37.0	41.0	44.9	48.9	25.2	29.2	33.2	37.2	41.2
00-7713-010-00	10	119	132	33.8	37.8	41.8	45.7	49.7	25.5	29.5	33.5	37.4	41.4
00-7713-011-00	11	121	132	34.6	38.6	42.6	46.5	50.5	25.7	29.7	33.7	37.7	41.7
00-7713-012-00	12.5	124	132	35.8	39.8	43.8	47.7	51.7	26.1	30.1	34.1	38.1	42.1
00-7713-013-00	13.5	126	132	36.6	40.6	44.6	48.5	52.5	26.3	30.3	34.3	38.3	42.3
00-7713-015-00	15	129	132	37.8	41.8	45.8	49.7	53.7	26.7	30.7	34.7	38.7	42.7
00-7713-016-00	16.25	132	132	38.8	42.8	46.8	50.7	54.7	27.0	31.0	35.0	39.0	43.0
00-7713-017-00	17.5	134	132	39.8	43.8	47.8	51.7	55.7	27.3	31.3	35.3	39.3	43.3
00-7713-020-00	20	139	132	41.8	45.8	49.8	53.7	57.7	28.0	32.0	36.0	39.9	43.9
00-7713-022-00	22.5	144	132	43.8	47.8	51.8	55.7	59.7	28.6	32.6	36.6	40.6	44.6

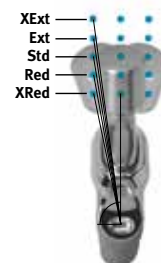
ネック

ストレートネック

カタログ No.	品 名
00-7848-002-00	ストレートネック K
00-7848-003-00	ストレートネック S
00-7848-011-00	ストレートネック A
00-7848-012-00	ストレートネック E
00-7848-013-00	ストレートネック P
00-7848-014-00	ストレートネック X
00-7848-022-00	ストレートネック B
00-7848-023-00	ストレートネック G
00-7848-024-00	ストレートネック R
00-7848-033-00	ストレートネック C
00-7848-034-00	ストレートネック J
00-7848-044-00	ストレートネック D

前稜 / 後稜用ネック

カタログ No.	品 名
00-7848-002-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック K1
00-7848-003-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック S1
00-7848-011-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック AA
00-7848-012-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック E1
00-7848-013-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック P1
00-7848-014-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック X1
00-7848-020-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック K2
00-7848-021-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック E2
00-7848-022-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック BB
00-7848-023-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック G1
00-7848-024-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック R1
00-7848-030-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック S2
00-7848-031-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック P2
00-7848-032-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック G2
00-7848-033-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック CC
00-7848-034-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック J1
00-7848-041-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック X2
00-7848-042-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック R2
00-7848-043-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック J2
00-7848-044-01	アンティバーテッド / レトロバーテッドネック DD



ネック別 前稜・後稜の角度(°)

カタログ No.	XRed	Red	Std	Ext	XExt
00-7713-005-00	10	8	8	7	5
00-7713-006-00	9	8	7	7	5
00-7713-007-00	9	8	7	7	5
00-7713-009-00	9	8	7	6	5
00-7713-010-00	8	8	7	6	5
00-7713-011-00	8	7	7	6	5
00-7713-012-00	8	7	7	6	4
00-7713-013-00	8	7	6	6	4
00-7713-015-00	8	7	6	6	4
00-7713-016-00	7	7	6	6	4
00-7713-017-00	7	7	6	6	4
00-7713-020-00	7	6	6	5	4
00-7713-022-00	7	6	6	5	4

販売名: M/L テーパーキネクティブステム

医療機器製造販売承認番号: 22100BZX00860000

規制区分: 高度管理医療機器

一般的名称: 人工股関節大腿骨コンポーネント

機能区分: 057 人工股関節用材料 (2) 大腿骨側材料 ① 大腿骨ステム (直接固定型) ア 標準型

057 人工股関節用材料 (2) 大腿骨側材料 ⑤ 大腿骨ネック

販売名: Hip 手術器械 1

医療機器製造販売届出番号: 13B1X10228HP0011

規制区分: 一般医療機器

一般的名称: 関節手術用器械



ジンマー バイオメット

本社 〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目11番1号 住友不動産芝公園タワー15階

Tel. 03-6402-6600 (代表) Fax. 03-6402-6620

<https://www.zimmerbiomet.com/ja>

● カスタマーサービス (商品のご注文) Tel. 03-6700-1071

Fax. 0463-30-4821

営業拠点: 札幌、仙台、高崎、千葉、東京、吉祥寺、横浜、金沢、松本、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡

© 2024 Zimmer Biomet G.K.

ZJ-371-4 (E) 3/2024 Kinectivカタログ